

## 在英日本商工会議所のご紹介（１）



- 歴史： 1959年7月 英国法人 **Japanese Chamber of Commerce in London**として設立  
1974年6月 現在の**Japanese Chamber of Commerce and Industry in the U.K.**に改称。
- 目的： 日英両国間の経済ならびに通商関係の推進と発展に寄与すると共に、在英日本企業の利益の伸長と擁護を図る。  
英国に拠点を置く日本企業並びに日系企業、及び政府関係機関・法人のネットワークとして  
会員法人相互の情報交換や親睦、事業への貢献を図る。
- 組織： 会員数：**357社**の法人（**2024年4月**時点）
- 運営： 総会：年一度（**10月**） 理事会：四半期毎（**1月、4月、7月、10月**）  
常設委員会： パーマストン委員会（講師を招いての昼食会の企画・運営）、  
新会員並びに地域交流委員会、新企画委員会、広報委員会（会報の発刊）  
役職員： 会頭 1 名、副会頭 5 名、委員会委員長・部会理事 2 8 名、理事合計 3 4 名  
事務総長、事務局員、名誉秘書（会頭会社付）

## 在英日本商工会議所のご紹介（２）



### 会議所の活動

#### 1. 会員親睦、ネットワーク活動

新年賀詞交歓会（毎年１月に開催）

在英日本企業対抗ゴルフ大会（年１回、夏季に開催）

会議所／**Japan Society**親善ゴルフ対抗戦（年１回、秋季に開催）

新企画委員会イベント（ウォーキングツアー、施設の見学、競馬場観戦等）

#### 2. 講演会（昼食会）

パーマストン昼食会（年３回程度、邦人の政治・経済界人、アーティスト等による講演）  
**Japan Society**との共催による昼食会（年２回程度、英国の金融、企業、官庁人による講演）

#### 3. セミナー

会議所主催・共催のセミナー（時節に応じたテーマで適宜開催、JETROとの共催等）

会員企業主催のセミナー・イベント（年間で70～80回程度、会議所後援による広報協力）

#### 4. レセプション等

駐英国日本大使館が主催・共催する各種レセプション、英国内地域との交流ミッション等

#### 5. 英国当局への意見表明等（大使館との連携）

## 在英日本商工会議所のご紹介（3）



### 会議所の部会について

#### 1. 部会とは

業種別に17の部会を構成。毎年、各部会から1名（規模の大きい部会は2名）の代表を「理事」として選出し、会頭・副会頭・委員会委員長と共に、理事会を構成し運営している。

#### 2. 英国起業部会

業界の枠を超えて「英国で起業した企業」会員で構成される部会。英国起業部会からも理事を選出している。現在、会議所会員の約1割がこの部会に所属しており、定期的に部会を開催している。部会メンバー間の親睦を図ると共に、起業家同士の意見交換や相談の場にもなっている。

## 起業家部会理事 クラウリー利恵の紹介（４）



### <経歴>

地元愛媛県の企業でグラフィックデザイナーとして働いた後、デザイン事務所「アドデコラボ」を友人と立ち上げる。2004年に渡英し結婚。しばらくは子育てに没頭し、その後フリーランスとして仕事を再開。イギリスのグローバルブランドでのグラフィックデザイナーを経て、日系コンサル会社でクリエイティブ部門の**Manager**を務める。

2015年末に自らの会社**Pointblank Promotions Ltd**を立ち上げ、海外での日本文化の発信を目指す。グラフィックデザインの知識と経験をマーケティングに落とし込んだ新しい切り口のブランディングを強みとし、2016年に**Guilty Noodle**というブランドを立ち上げ、50種類以上のインスタントヌードルを集めたポップアップを実施。翌年には落語家・桂三輝のウエストエンド・ニューヨーク公演プロデュースの成功を果たし、会社の基礎を築く。

現在はグローバルブランドのマーケティング、日本のタレント・アーティストの海外向けプロモーションに加え、ジェトロでプラットフォームコーディネーター（2020年～2024年3月）として日本企業のサポートをしたり、中小企業や自治体のインバウンド・アウトバウンド双方のビジネスサポートなどを手がけている。

# 専業主婦から起業家へ - Guilty Noodle プロジェクトの紹介 (5)

## Guilty Noodleプロジェクトの概要と目的

### 1) プロジェクト概要

日本のインスタントヌードルをイギリスの若者にアピールするため、50-60種類のインスタントヌードルを集めたベンディングマシンのポップアップを実施。

### 2) プロジェクトの目的

**1.自分の会社と自分自身のプロモーション:** 無名の主婦が作った会社から、話題になった面白いプロジェクトを手掛けた会社として会社の知名度と自分自身の知名度を上げるため。

**2.実践、経験を積むため:** 全てのプロジェクトを自分で一から全て行った経験がなかったため、まずは自分で一通り行い、自信を持ってお客様へのサービスを提供したかった。

### 3) プロジェクトの詳細

**1.マーケティング戦略:** 独学で学んだマーケティング知識を実践。日本の感覚と現地の感覚を融合させたプロモーション。

**2.ポップアップイベント:** お客様が自由に商品を選び、その場でインスタントヌードルを食べられる体験型のインスタントヌードルバーを1ヶ月間実施。

**3.映像制作と公演プロデュース:** 桂三輝さん、サクラカツミさんとのコラボレーションでインパクトのあるビジュアルとプロモーション画像を制作。さらに、3分間の映像を制作し、エジンバラフリンジでコラボレーションパフォーマンスを作り上げ、ウェストエンドで一回限りの公演を実施。



## 専業主婦から起業家へ - Guilty Noodle プロジェクトの紹介 (5)

### 4) 成果

- 1. メディア露出:** 香港のUマガジンやロンドンビジネスマガジンなどのメディアに取り上げられ、自社の知名度向上に貢献。
- 2. 知名度向上:** ポップアップイベントが多く注目を集め、会社のプロモーションに成功。
- 3. マーケティングの自信獲得:** 実践を通じてマーケティングのスキルを磨き、自信を持ってクライアントにサービスを提供できるようになった。

**4. 実践学習:** 外注管理やパートタイムスタッフの管理を通じて、大学では学べない実践的なビジネススキルを習得。



以木框搭成牆壁，充滿日本傳統風味。

店內設有日本拉麵店流行的「自備位」，一人一格食杯麵，環境極佳。

來自東京的 Katsumi Sakakura 現年 53 歲，他自創了一會結合日本傳統拉麵及雙龍紙的麵店，並獲選在 15 個國家的電視上報導，推廣「Cool Japan」文化。

年倫敦放起東洋風，日式拉麵店開到成行成市，最近還興起日本杯麵文化，九月初在 Old Street 地鐵站就開了倫敦首間杯麵 Pop Up 店，取名「Guilty Noodle」，Logo 用上螢光粉紅撞黑色，還明走摩登型格路線，甫入店即看到一大片杯麵牆，過二百個杯麵整齊排列著，非常搶眼。中間位置以木板搭成牆壁，似足日本傳統的單行拉麵，店內還有日本拉麵流行的一人一格形式座位，好過癮！杯麵暫時有 15 款，大部分來自日本，分別有拉麵、烏冬及蕎麥麵，配搭豬骨、雞油、咖喱等湯底，另外有韓國大熱的勁辣拉麵及被網民投票最愛杯麵第一名的合味道著辣海鮮味杯麵，價錢以大小劃分，細碗 3 英鎊，中碗 3.8 英鎊，大碗 4.8 英鎊，另有 12 款 toppings 選擇，包括日本紫菜、炸蒜片、天婦羅碎、紅辣椒絲、木魚絲等，每款 50 便士。在架上挑選好杯麵後，拿到櫃檯付錢，店員就會為你注入熱水與杯麵，杯麵上會貼上貼紙寫着完成時間，夠鐘就食得了。日籍負責人 Rie 表示，開店純粹為了推廣日本文化，而杯麵就是日本其中一種流行又地道的飲食文化，店內每日早上亦請來東京舞者 Katsumi Sakakura 表演混合空手道及雙龍棍的舞蹈「Orientalrhythm」，希望引起更多人對日本文化的興趣。

**Guilty Noodle** • 地址：Unit 8, Old Street Station, London, EC1Y 1DE • 營業時間：星期一至五 11am-11pm，星期六 12pm-11pm，星期日休息 • 備註：Pop Up 店營業至 10 月 1 日 • 網址：guiltynoodle.com

牛軋糖有少許上蓋紙外賣杯麵裝中盒，這樣的手機設計更方便。

## 英国でのビジネス経験（6）



### イギリスでのビジネス仲間の広がり

- 新しいスタートアップ同士での協力と仲間との繋がりを広げる
- 信頼できるビジネス仲間との出会いの重要性を実感

### プロジェクトのインパクトの重要性

- プロジェクトの話で多くの人が興味を持つ
- 独自で考えチャレンジしてみたアプローチが自信に繋がる

### 幅広いビジネス交流

- 若いビジネスマンやクリエイターとの交流で新しい手法や市場感覚を吸収
- 様々な分野の人々との交流を積極的に行う重要性

## イギリスの情報を発信 - ウェビナー（7）

### ウェビナーの目的と内容

- \* 日本企業にイギリス市場への進出へもっと興味を持っていただき。
- \* イギリスへのビジネスに興味のある人たちへの最新情報を提供。
- \* イギリスでビジネスをする日本人たちの生の声をお届け。

### 次回の予定

- \* 日時: 7月30日、イギリス時間の11時より開催予定
- \* ゲストスピーカー: Dojima Sake Breweryの橋本清美さん  
イギリスで初めて日本酒の醸造所を設立し、フォーダムアビーで日本文化を海外へ広める活動をされている女性起業家。

### ウェビナーの情報

- 9月の予定: 3CS弁護士事務所の代表、三富博子さんをお迎えして、彼女自身の会社設立の経緯やイギリスでのビジネスについてお話しいただく予定。
- \* 来年の計画: 実際のリアルな交流会をロンドンで開催し、イギリスで起業している人たちと直接会える機会を提供予定。

### 参加方法

- \* ポイントブランクプロモーションズのサイトにて登録してご参加。pointblankpromo.com
- \* ご不明点やご質問があれば、お気軽にお問い合わせください。